

戦地で
ふたなり女兵士に
遭遇した。

a Catgirl on a War

ここは長引く内戦により
荒れ果ててしまった辺境の地

あーまじ戦いたくねー

そこに士気の低い
兵士が一人いた

早くこの戦争
終わんねーかな

もう負けでいいよ

ゲームやりてー

それが
俺だ

そいや
嫌な噂を聞いたな

反政府の凄腕の軍人が
この付近のエリアに
出没してるとっー話

あっこれだな…

キスカールアーデ

通称

キリングキャット
殺戮猫か…

おいおい一人で
1000人以上殺してんか
やべーな！こいつ

うーん
ここに立てこもって
三日…

上には適当に報告して
移動しとくか…

ダツ

はあゝい

こんにちわ

あら見たところ
敵さんみたいね

キリングキャット
殺人猫!!

マジかつ!

戦闘力の低い俺は
死を覚悟した

頼む!

こつ
殺さないで
くれつ!

仲間の居場所とか
なんでも言うから!

物騒ね、
殺さないわよ

えっ何で?
あんた反政府だろ

俺いちおう
政府軍なんだけど

てかそんな簡単に
しやべつちや
ダメでしょ...

ムチ

まー形式的には
そーなるけど、

私傭兵だから
あまりそういうの
気にしないのよね

常に行動は
思いのまま

これが私の
ポリシー

今はここで
ドンパチやる気分
じゃないのよ

分かるでしょ？

戦場で男と女が
出会ってすること
っていったら…

和口…

さっ

何やてんの
さっさと服脱ぎなさい

言うこと
聞かないと
気分が
変わっちゃうわよ

はっはい…

意外な展開に
動揺したがとりあえず
言われる通りにするしか
なかった

えっ!!

キリングキャット
まさに肉食系

慣れた感じで
食らいついてきた

くっ

シキホ
シキホ

イクっ！

やばい、
出そうっす！

久しぶりの射精に俺は
腰がくだけそうになった

んふふ♡

もう出ちゃったの？

でも
けっこう大きいし

キミは
当たりかも

じゃこれ
はずしちゃおっと…

はい
今度は君の番よ

いっぱい
出させてね

そう言っ
て彼女は
その立派
な巨根を
さらけ出
してきた

やはり
ふたなり
らしい

この地域
ではそれ
ほど珍し
い存在で
はないが
俺は初め
て目の当
たりにし
た

ボロ
ンツ

もうちょっと
口開けてよ

痛いでしょうが

んがあが…

馬鹿でかいブツを
口の中突っ込まれ
強引に掻き回された

並はずれた腕力で
がっちり固定され
全く動けなかった

ふふ

そろそろ

いい感じ

あっ

やばい
いきなり

いくっ

口内に濃厚な精液が
勢いよく入ってきて
溢れ出した

生温かいドロっとした
液体が口の中に
注ぎ込まれる何とも
いえない感覚

これもはじめての
体験だ

彼女はよほど気持ち
よかったのか

見たことないような
でかい乳とその巨根を
ブラブラ揺らしながら
悦に浸っていた

ふー
射精最高
気持ちいいー

くはっ

ビュルッ

ビュルッ



じゃ
続けて

こっちも
お願いね♡

そう言って
勃起したブツを
見せつけるように
股を開いた

玉を持ち上げると
湿った女性器があった

やっぱり
ふたなりだった

あっ

あっ…♡

射精した後だから
敏感になってて
やばい…

俺はとにかく
むしゃぶりつくように
彼女の秘部を刺激した

こっちの方も
感度は高いようで

あっ

またイク……!

うっぐっ!

そしてそのまま顔を
抑え込まれたが
抵抗はできなかつた

愛液が物凄い
勢いで
吹き出してきた

あー
これやばい

腰の動き
止まらない……!

この顔面騎乗位は
凄かった

溢れる愛液と
兵士特有の生々しい匂い

重みのある下半身で
圧迫され続け
俺は興奮した

ドビュッ

ビク

どお？
キミも大分
気分乗って来た
でしょ？

いいや
そんなことは…

素直に認めなさい
まだこんなに
ガチガチだし

これ
もらっちゃうからね

片手で玉を起用に
持ち上げ膣を開き
そのまま挿入した

以外にも中は狭く
少しきついくらいだ

そして
挿入するとすぐに
その巨根が再び
膨らみはじめた

イッパン

イッパン…

奥まで入ってきた…
そうこの感覚

出る…!

そしてまた
射精した

あっ♡

やばい
やばい

あまりの気持ちよさに
俺は中で数回射精した

彼女も
気持ちよかったようで

目の前でブルンブルン
揺れる巨根からは
精液が止めどなく
溢れてた

膣がぎゅーっと
締まってくるのが
わかる

彼女の並はずれた精力に
圧倒されつつ
俺は言われる通りにした

このまま
動かし続けなさい

は、はい



イクー……♡
イクー……♡

彼女は最後に大量の
精液を撒き散らした

そして…

私そろそろ
行くから

結構楽しかったよ
ありがとね!

じゃーまたどこかの戦場で
会いましょ♡

そういつてこの猫娘は
俺の前から去っていった

戦地で ふたなり女兵士に 遭遇した。

a Catgirl on a War



【奥付】

発行元：ピコピコサーベル

発行日：March 2023



18歳未満の閲覧及び、
無断転載・複製・
webアップロードを禁じます。

この作品はフィクションであり、
実在する人物・地名・団体とは
一切関係ありません。